

B.A (Honors) Semester-IV Examination, 2015

**Japanese
Paper-JP-8(JP-VIII)**

Time-Three Hours

Full Marks: 40

Questions are of value as indicated in the margin.

問題Ⅰ。次の文章を読んで、あとの質問に答えなさい。(1.5+2+1.5=5)

「旅の恥はかき捨て」ということわざがある。旅に出たら少々のことは許されるという意味だ。昔の日本では旅に出ることは非常に困難なことだった。多く人は生まれた土地を離れられず、死ぬまで限られた所に住み、その上、厳しい上下関係の中で生きていた。旅はその定められた枠から出られる、ただひとつの機会だったわけだ。それで、旅に出たら少しぐらいの自由は許されてもよいと考えたのだろう。

無礼講という言葉もある。古くから使われている表現で、現在でも「今日は無礼講で。。。と言われれば、会議の席でも個人的な集まりでも、そのときだけは相手が自分の意見を述べるができる。しかし、このときが過ぎれば、また厳しい上下関係に戻らなければならない。しっかりと決められた社会の枠が長く壊れずに続いてきたのは、無礼講のような息抜きがこれを支えてきたからなのだろう。

- ア) 昔の日本人はどんな環境で生きていましたか。
- イ) 昔の人にとって、旅はどんな機会だったのですか。
- ウ) 「無礼講」とは、どんなことですか。

問題Ⅱ。次の文章を読んで、あとの質問に答えなさい。(2+2+1=5)

昔から腹時計などと言うが、私も時計を見なくても大体時間が分かるようになった。「もうそろそろニュースの時間だろう」と見当をつけると、それが大きくは間違っていない。風呂を沸かしたりインスタントラーメンに湯を注いで時間を待つときも、今では時計とにらめっこしなくてもよくなった。「もうできているはずだ、大体三分ぐらい経ったから」と、試してみるつもりで時計を見ると、それがほぼ正確だからである。私はこんな生活が気に入っている。

主人は出張前にどんな時計を買ったのだろうか。時間に追われるような気持ちで、何度もその時計を見ているときに事故に遭ったのではないのだろうか。「田舎に引っ込まなくても、時計と縁のない生活はできますよ」私は今日も主人の形見にそう語りかけている。

- ア) 今、時計とにらめっこしなくてもよくなったのは、どうしてですか。また、時計を見ないで、どんなことが出来るようになりましたか。
イ) 筆者は主人の時計をみながら、どんなことを時計に話しかけていますか。
ウ) 上の括弧の中に書いてある言葉を使って文を作りなさい。

問題Ⅲ。以下の漢字をひらがなに、ひらがなを漢字にしない。(1×10=10)

- ア) 有無 イ) 老人 ウ) 感謝 エ) 出張 オ) 秩序
カ) げいじゅつ キ) けいやく ク) すませる ケ) あいかわらず
コ) かんきょう

問題Ⅳ。下記の言葉を日本語で説明し、文を作りなさい。(1×10=10)

- ア) 試みる
イ) 手助け
ウ) 落ち着く
エ) 思い立つ
オ) 息抜きする

問題Ⅳ。以下の文を完成させなさい。(1×5=5)

- ア) 山は上に_____ば_____ほど気温が下がる。
イ) どうしても分からなかったものですから_____。
ウ) 留学生にとって、家族からの手紙は_____。
エ) 敬語を使っているからといって、_____わけではない。
オ) _____まいと思ったのに、また同じレストランへ行ってしまった。

問題Ⅳ。以下の日本語を英語にしない。(1×5=5)

「お宅のお嬢さん、来年二十歳になられますが、成人式の 着物のご用意はなさいましたでしょうか」と、ある日突然電話がかかってきた。確かに娘は来年の一月で二十歳になる。しかし、その店には今まで一度もいった ことがないし、名前さえ全く聞いたことがなかった。そんな店の人が娘の名前や年齢、生年月日、通っている大学の名前まで詳しく知っている。どうしてこんな ことがおきるのだろうかと思議に思った。
